



大自然の恩恵に感謝し、
あなたの愛で“自然”を守ろう

10月の教化部
太陽光発電量



月間発電量 900KWh
積算発電量 212,020KWh

現在、機器の改修中のため、2023年10月時点での計測値を表示しております。ご了承ください。



〒406-0032
笛吹市石和町四日市場1592-3
宗教法入

「生長の家山梨県教化部」
TEL 055-262-9601
FAX 055-262-9605

発行人：井下 昌典
編集：編集委員会

E-mail sni-yamanashi@nifty.com
ホームページ https://sni-yamanashi.org/

「格差のない
社会を目指して」



教化部長
井下 昌典

一月一日の夕方、北杜市長坂の家族寮で過ごしていた時、揺れを感じ直ぐにテレビを付きました。震度七という表示に驚きました。令和六年能登半島地震と名付けられた自然災害です。地震と津波、更には火災で大勢の人間たちが最愛の家族や住む家を失うという悲惨な災害となりました。報道番組等では、自分の目の前に家族がいるのが分かっていても救い出すことが出来なかつた人や、見るも無惨に跡形もなくなってしまう住み家を眺め、呆然と立ちすくみ「何故自分たち家族がこんなことに巻き込まれたのか」と訴えながら泣き崩れる人の姿が映し出されています。身につまされる思いでした。一方、難を逃れ、助け合い支え合いながら避難先で過ごしている方々の様子も映し出されてきました。その中で「皆同じような境遇なのに、周りの人たち

がみんな優しく、心温かい人たちばかりで、それだけでも救われた気がします」と言っている女性という言葉が印象に残りました。奪い合いが始まるのではなく、譲り合い助け合う美しい日本人の姿がその言葉に現れているようです。

生長の家総裁・谷口雅宣先生は二〇二四年、新年のメッセージで「自然界を味方にして」と題して、「神の被造物」であり「御仏の現成」である自然界の事物は、その神聖性を失って、人間の快樂追求の手段と化してしましました。(中略)温暖化や気候変動が進んでいく中でも、恐怖や不安に身を縮こませることなく、雲を呼ぶ龍のように、自然界を味方にして「神の子・人間」の信仰を深め、人々に弘めていこうではありませんか。とお示しくださいました。私たちの使命はそこにあるのです。どのような手段で何を為すべきか一緒に考えていきましょう。

さて、二月十一日は初代天皇である神武天皇が即位された日本建国の尊い日で、今年、建国二六八四年目となります。日本書紀に、神武天皇が即位された時に日本建国の理想として掲げられた次の詔勅があります。「上(かみ)は則ち乾靈(あまつかみ)の国を授けたまひし徳(うつくしび)に答へ、下(しも)は則ち皇孫(すめみま)の正(ただしき)を養ひたまひし心を弘めん。然して後に六合(りくごう)を兼ねて、以つて都を開き、八紘(あめがした)を掩(おお)ひて宇(いえ)と為すこと亦可からずや」

先に述べた災害に遭っても、譲り合い助け合う気持ちをお忘れな日本人の気質は、神武天皇の建国の理想が古代の日本人から脈々と現代に受け継がれ、道徳観念が遺伝子に書き込まれたのだと思われま

素晴らしい国、日本に生まれてきた私たち日本人はそれだけで充分有難いことなのです。一方、現在も日常的に銃弾が飛び交う中で生活したり、飢餓や病気で幼い生命が奪われたり、上下水道も整備されず、トイレも不衛生な環境で生活しなければならぬ極度の貧困層の人達が二〇二二年現在、世界中に六億八千五百万人(二〇二二年一〇月世界銀行調べ)いると言われています。また、世界人口の約30%(24億人)が中度・重度の食料不安にあると国連機関「二〇二三年世界の食糧安全保障と栄養の現状(SOFI)」で報告されています。

私たち自身はこのような格差を生み出す原因として、私たちがいるわけではありませんが、現実には私たちが、このことを意識せずに生活していると、どんな格差は広がって行く可能性があります。生長の家では「人類光明化」を目標に掲げています。この目標は、最近立てたものではありませんが、ご存じのように生長の家立教当初から掲げられていて現在もその目標に向かって運動を進めています。そして、それを達成するための方法や手段は、皆様ご存知のように、私たちの日常生活が時代の変化や世の中の情勢とともに変わってきたのと同様に変わってきています。

今年の運動方針には、宗教が今の時代に何をどのよう方法で伝えて実行して行くべきかが示されています。



私たち信徒は、信仰者として、今まで学んできたことを肅々と普段の生活で実践し続けていきながら、数的な目標に心を動かすことなく、唯々報いを求めず、愛行することです。愛を与えることです。地域社会に貢献することです。具体的には、例年通りですが、三正行を実践すること、教区や各組織の開催する行事や取り組みに参加したりお勤めすること、倫理的な生活を実践し、弘めることがポイントです。これらを実践することで、更に具体的に何を為すべきかが明確になってきます。

自然界の花の種は、鳥や風によつて世界の彼方此方に花を咲かせます。同じように私たちの愛行が喜びや感謝の思いとなり広がって行けば、格差を超えて幸せを感じる人が増えて、世界の平和に近づいていくと思つたのです。それが神武天皇建国の理想の実現であり、「人類光明化」が目標である生長の家の役割でもあると思つたのです。

生長の家山梨教区

地方褒賞受賞者

左記の方々が地方褒賞基準を満たす成果をあげ、二〇二四年一月七日開催の新年祝賀式において、賞状並びに記念品が授与されました。

白鳩会

- 三神恵美子・堀田 早苗
- 山口かおり・河野 順子
- 遠藤あつ子・松本 桂子
- 山中 生恵・山口 弘子
- 今村 和子・堀込 君子
- 小田 雪之・近藤弥栄子
- 梶原 富子・斉藤 元美
- 大堀 和美・吉田 亮子
- 白浜 好子・渡辺 雅子
- 興相 美絵・小野 初枝
- 小林真寿美・有賀 輝子
- 広岡 玉江・小林希代美
- 小関 裕子・柿本 真澄
- 石田 好美・高橋 節子
- 高橋しづか・小野 晶子
- 廣瀬 通子・田中 満子

相愛会

- 石原 民雄・綱川 幸秀

青年会

- 山田 麻衣・田上 志保

(以上三六名、敬称略)

白鳩会

緑が丘支部長 藤森 真佐子

合掌、ありがとうございます。

私が生長の家の学びに心を動かされましたのは、「夫婦円満大調和」という言葉です。姉より、「良い子供を育てるには大切」と教えられたことにより、パート勤めをしていましたので、時々「誌友会」「母親教室」で学ぶようになりました。「そうですね」「笑顔でハイ」等、主人に心を合わせ中心帰一する生活を心掛けての生活ですが、そうできない時は「内なる実相を観よう」「実相円満完全」と、真理のコトバに支えられての日々でした。お陰様で嫁いだ二人の娘達は主人が大好きで、機会あるたびに「お父さん元気？」とまずその様に言い、私も父親を案ずるその言葉がとて嬉しく、学びがあればこそ感謝でいっぱいになります。昨年の三月、次女に長男が誕生しました。コロナ禍を乗り越えての出産で無事大安産で

した。神様、ご先祖様に護られていたのだと心から感謝いたしました。有難うございます。孫はもう八ヶ月になり、離乳食もモリモリパクパク何でも食べてくれ、ハイハイも上手になり目が離せなくなってきました。そんな元気な孫ですが、生後5日でミルクがうまく飲めず体重が増えないため、国立のNICUに転院した時がありました。力なくグツタリしてしまいとても心配になり、「神の子無限力！神様が護って下さっているから大丈夫！大丈夫！ありがとうございます」と祈り続けます。お陰様で2日でカプセルから脱し、2週間で退院いたしました。お世話になりました。感謝でいっぱいです。ありがとうございます。私達以上に、娘夫婦はどんなにか不安で心配だったことでしょう。若い二人で支え合い互いに思いやり、心をひとつに合わせたからこそ乗り越えられたと思ひ、娘達夫婦大調和の素晴らしさを実感いたしました。

手のかからない大らかで活発な男の子にすくすく成長しております。子供は生まれるまで母親のお腹で十月十日間両親の声を聞いている訳ですから、夫婦がどのような会話をしているか、娘夫婦を見ていると胎教の大切さを思います。お互いを思いやり夫婦円満大調和の生活をしみじみ実感します。

現在私は、日々ネット配信されます生長の家の早朝行事に合わせ、神様とパイプを繋ぎ心を整えて朝のスタートができますことにとても感謝しています。又毎月の「先祖感謝供養祭」、地区連で開催の「聖使命感謝奉納祭」に参加して、生長の家の学びを深めさせていただきます。「日時計日記」に善いこと、嬉しかったこと、感謝の思いを書き続けることで、日々の生活が明るく良い方向に転じていることを実感しています。この原稿を書いていると、次女から孫の愛らしい動画が送られて来ました。パパさんの腕の中で、「キャッキャッ！」と声を上げて喜んで可愛い映像でした。円満で穏やかな日常がこうして在ることが何

と有難いかと思います。戦争で苦しんでいる世界の幼い子供達のことを思うと胸が苦しくなります。「早朝行事」で拝読している「人類同胞大調和六章経」七十四ページに、「すでに在るものは、人間が素直に心で認めれば現れるのである。『平和』は神に属するものであるから、神の子であるすべての人々の心の中にすでに在るのである。(中略)我々は神の子であるから、神の無限の愛と平和と信頼の心を内にもつのである。神の御心は、宗教や人種や民族の違いによつて神の子人間を差別しないのであるから、我々もまた宗教や人種や民族の違いによつて兄弟を差別しないのである。神はその無限の愛と平和と信頼の心によつて人類全体をすでに祝福し給うているのであるから、神の子の我々もまた、愛と平和と信頼の心を人類全体に拡大するのである。神が人類全体を常に祝福し給うことに深く感謝いたします。」と学び、心が救われます。生長の家とご縁に心から感謝し、世界の平和を祈ります。再拜

ようかいは一日だったけどほんとうは、もつとたくさんやりたかったです。さいしよの自己紹介のときはものすごいきんちようしたけれどだんだんとなれてきてよかつたなとおもいました。きようはほんとうにたのしかったです。

小学二年 M・M

みんなDEいいとこさがしをしたとき いっぱいいいとこをさがせたところがよかつたです。トナカイとサンタを作るときにむずかしかつたところはずすを通すところです。さい初はあなが小さくてずすが通りませんでした。でもあなを大きくあけてかんたんにとおせました。それいがい仕事をするのが楽しかつたです。1番好きなゲームはなぞなぞです。わたしは答えをいうときにぜんぜん分かんないときがあつて、「ジューズ」と言ったとき正かいたつたので気もちがスツキりました。

青少年一日見真会の感想文の一部です。第二弾三弾も次回以降に掲載予定です。

いずみ生命学園

日時：一月六日(土)
時間：二時～三時三〇分
場所：北杜市大泉10区公民館

朝礼

開会の祈り：柿本真澄講師
大調和の神示：宇都宮知恵さん
『神さまと自然とともにある祈り』：柿本隆晴さん
閉会の祈り：全員

朝礼では、お正月にちなみ「一月一日」の歌をみんなで歌いました。

今月のお話として、「太陽がすべての人に照り輝くように、私たちも常に周りの良い面を積極的に見つけ、明るい心で生活すれば、きつと良いことが現れて成功します」とお話しました。

その後、お正月クイズをしました。大人でも知らない質問があつたのでとても勉強になりました。次に、「としがみさまとおしようが」の紙

芝居を近藤咲栄子さんと一緒に読みました。

朝礼後、みんなで紙コップを使ってコマを作りました。

紙コップをコマの形に切り、折紙(大き目の付箋紙を使用)で軸の部分を作り出来上がりです。

コマ本体の部分には、カラーペンやクレヨンで模様をつけて、回転により模様が変化するのがとても楽しかつたです。

ご参加下さいました皆さま、ありがとうございました。

参加者：近藤咲栄子、近藤仁美、宇都宮詩織、宇都宮実莉、宇都宮七海、柿本さくら、柿本隆晴、矢野日葵
保護者：柿本真澄講師、宇都宮知恵、矢野優(矢野桜子・赤ちゃん)
スタッフ：田中満子(敬称略)



大晦大祓式、浄心行

十二月二十四日(日)

十時から大晦大祓式、十一時から浄心行が生長の家山梨県教化部の二階講堂で対面で行われ、その様子を配信しました。大祓は、自分が気付かないところで無意識に犯してしまった罪や汚れを浄める働きがあり、浄心行は自分の記憶にある罪や汚れ、あるいは自分自身の辛い悲しい思いを紙に

「生活の記録表」を記入してCO2の削減に取り組もう!

「生活の記録表」2024年度版は、機関誌『生長の家』1月号に同封されておりました。これは皆様の個人或いはご家庭のCO2削減に取り組むことができる便利な「記録表」です。毎月の、電気・ガス・水道・ガソリンや灯油などの使用量を表に記録して、1月から12月までの1年分のCO2を計算することができ、さらに前年と比較することで、CO2の削減に意識的に取り組むことができます。ぜひ記録して、楽しみながらご活用ください。

(「生活の記録表」用紙が必要な方や問合せは、教化部または、組織事務局へご連絡ください)



大祓人型 四一九体
浄心行用紙 十五件

書き出してその思いを浄める働きがあるとされています。(詳しくは本紙二〇二三年十一月号「知って犯した罪と知らずに犯した罪と」参照)

2月度 誌友会「生長の家遠隔情報交流会」日程

テキスト「普及誌 167、2月号」

(生長の家ネットフォーラム)

「生長の家ネットフォーラム」(研修版、非正規版)と、ミニイベントと、誌友会をそれぞれ積極的に開催しましょう!

※この紙面の表にある [講師※] 欄は、誌友会の場合は出講講師であり、ネットフォーラムでは出講講師でなく 組織からの参加者扱いとなります(詳細は組織事務局等へ)。 [講師※] 欄の担当者と、会場リーダーは1週間前までに連絡し合ひましょう。

【相愛会】『いのちの環』誌 特集；新生に目覚める				
相愛会	日時	会場名	相愛会連絡先	講師
上野原東	() :	<計画中>		-
上野原西	() :	<計画中>		-
大月	() :	<計画中>		-
富士河口湖	18(日)18:30	ネットフォーラム(研修版)		-
甲府	() :	<計画中>		-
巨摩龍王	17(土)10:00	綱川幸秀宅		-
長坂	15(木)10:00	長坂集会所		田中

【白鳩会】

タイプ欄は、技能や芸術的感覚を生かした誌友会などです。
(絵：絵手紙、料：料理、生：エコ生活、書：書道、写：写経、俳：俳句、短：短歌、写：写真、植：植樹、花：生け花、ガ：ガーデニング、ク：クラフト、聖：聖歌、自：自然観察、パ：パソコン、フ：フラワーアレンジメント、動：動画、家：家族誌友会、研：ネットフォーラム研修版、非：ネットフォーラム非正規版)

『白鳩』誌 特集1；地球のためにできることを、子どもと一緒に特集2；介護に光を見出す

【母親教室】 テーマ：「子供の願い、親の願い」 「反抗期と思春期の子供の接し方」				
教室名	日時	会場名	電話	講師
道場	22(木)13:00	石澤泰子宅		有賀
朝日	- (-)12:00	ネットフォーラム		-
藤井	8(木)10:00	ネットフォーラム		広岡
小淵沢	- (-)10:00	ネットフォーラム		-
大泉	- (-)10:00	ネットフォーラム		-
長坂空の丘	9(金)10:00	長坂集会所		小林真
長坂富士山駒ヶ岳	- (木)10:00	ネットフォーラム		-
巨摩	- (-)10:00	ネットフォーラム		-
昭和	17(土)10:00	ネットフォーラム		山口弘
甲西	- (-)13:30	ネットフォーラム		-
上今諏訪	15(木)10:00	ネットフォーラム		梶原

支部	日時	会場名	電話	講師
河口湖	26(月)13:30	ネットフォーラム		矢羽田
道場	5(月)13:30	河口湖道場		-
塩山	9(金)13:30	樋口公子宅		廣瀬
峡東	27(火)13:30	教化部		小野
甲府東	8(木)13:30	小野晶子宅		今村
朝日	- (-)10:00	ネットフォーラム		-
緑が丘	22(木)13:30	ネットフォーラム		小林希
伊勢	20(火)13:30	今村和子宅		今村
国母 絵	18(日)18:00	ネットフォーラム		斉藤
小瀬	10(土)13:30	ネットフォーラム		堀込
大里	22(木)13:30	白浜好子宅		白浜
上阿原	26(月)13:30	ネットフォーラム		有賀
住吉	- (水)10:30	三神恵美子宅		-
韮崎	22(木)13:30	ネットフォーラム		広岡
若宮	- (-)13:30	-		-
須玉	- (-)10:00	韮崎市民交流センター		-
上町	(日)10:00	ネットフォーラム		-
小淵沢	15(木)10:00	ネットフォーラム		柿本
大泉南・帰農寮	1(木)10:00	ネットフォーラム		堀込
大泉東寮 研	14(水)~21(水)	ネットフォーラム		-
大開石堂	8(木)9:00	ネットフォーラム		-
長坂空の丘	8(木)11:00	長坂集会所		-
長坂八ヶ岳の杜	- (-)-	長坂集会所		-
長坂富士山駒ヶ岳	11(日)11:00	長坂集会所		-
巨摩	23(金)13:30	ネットフォーラム		井下祥
昭和	- (-)13:30	ネットフォーラム		-
甲西	- (-)13:30	ネットフォーラム		-
白根	16(金)13:30	名取永子宅		山口か
八田	21(水)13:30	ネットフォーラム		小林真
上今諏訪	- (-)13:30	ネットフォーラム		-
下部	()13:30	渡辺斐子宅		廣瀬

【福寿の会】			
福寿の会〔教化部〕	日時	会場名	連絡先
福寿の会〔教化部〕	5(月)13:30	ネットフォーラム	教化部長

【青年会】				
単青等	日時	会場名	連絡先	講師
長坂中高生	() :	(連絡先:田上 志保)		
ミニイベント	- (-) :			-
小淵沢	() :			-

【栄える会 例会ネットフォーラム】			
日時	会場名	連絡先	講師
14(水)13:00	(連絡先:小林 希代美)		

2024年(令和6年)2月度 行事日程		早朝 行事	神想 観	六章 経	聖經 讃歌
1	木	[休館日] 生: 幹部定例会20:00(ネット)			
2	金		石原	3 説	-
3	土			4 (7)	
4	日		教化 部長	5 説	(8)
5	月	講: 正副会長・推進部員会議10:00(ネット会議) 派遣委員会11:30(ネット会議) 白: 福寿の会ネットフォーラム(教化部) 13:30	有賀	1 説	(9)
6	火		小林 真	2 説	(10)
7	水	白: 合同支部長会議 [部長]10:00(ネット会議)	教化 部長	3	-
8	木	[休館日]			
9	金	ISO内部監査	石原	4	(11)
10	土			5	(12)
11	日	(建国記念の日) 建国記念の日祝賀式10:00 先祖感謝供養祭11:00	教化 部長	1	(1)
12	月	[休館日] (2/11振替休日: 祝日法第3条第2項による休日)			
13	火		小林 真	2	(2)
14	水	栄: 例会13:00(ネットフォーラム)	教化 部長	3	-
15	木	[休館日]			
16	金		石原	4	(3)
17	土			5	(4)
18	日	生長の家オープン食堂12:00(甲府)	西村	1	(5)
19	月		有賀	2	(6)
20	火	五者会議10:00(3月分)	小林 真	3	-
21	水		教化 部長	4	(7)
22	木	[休館日]			
23	金	[休館日](天皇誕生日)			
24	土	相: 正副・相愛会長合同会議10:00		5	(8)
25	日	講: 地方講師研修会10:00 評議員会13:00、責任役員会14:00	廣瀬 通子	1	(9)
26	月	献労の日10:00(西部第二)	有賀	2	(10)
27	火		小林 真	3	-
28	水	白: 正副連合会長会議10:00(教化部)	教化 部長	4	(11)
29	木	[休館日] 青: 聖使命感謝奉納祭10:00、リーダー会議10:35			

※ [早朝行事]欄の担当者が「空欄の日」は、各自で実修してください。(LINE配信はありません)
 ※ 早朝行事の番号の説明は右記を参照。 ※ 「説」印は、神想観の説明入りを実修。
 ※ 斜め文字は、教区の「行事日程表」から、変更や違いがあることを意味します。

- 聖使命会費等の毎月の「ばるる自動引落とし」に係る送金報告書は、毎月10日(必着)が締切となります。
- 聖使命会費の現金納入は毎月20日(必着)が締切となります。(郵便局からの引落にご協力下さい)
- 普及誌は毎月8日までに申し込み願います。

ご奉納

ありがとうございました

12月度/1月度 奉納者(順不同・敬称略)
 < 献物 > (1/10締切)

- < お菓子 > 井下祥子、三神恵美子、
 鈴木 忍、岸田貴臣、有賀輝子、
 小林真寿美、廣瀬通子、
 山田麻衣、今井 篤
- < しいたけ > 米山まつ子
- < 果物 > 小俣ひとみ(ぼんかん)、
 大堀和美(はっさく)、
 河野順子・渡辺斐子(枯露柿)、
 一木厚美(ゆず)

【早朝行事 順番表】

< 神想観 >

番号	種 類
1	基本的な神想観
2	神を讃える神想観
3	四無量心を行わずの神想観
4	如意宝珠観
5	浄円月観

< 六章経 >

番号	種 類	頁	名
(1)	天地一切と和解する祈り	1	『万物調和六章経』
(2)	天下無敵となる祈り	15	
(3)	有情非情悉く兄弟姉妹と悟る祈り	30	
(4)	「すべては一体」と実感する祈り	45	
(5)	神の愛に感謝する祈り	70	
(6)	神の無限生命をわが内に観ずる祈り	92	
(7)	神の光を受ける祈り	1	『人類同胞大調和六章経』
(8)	全人類同胞の自覚と愛とを深める祈り	15	
(9)	愛行により超次元に自己拡大する祈り	30	
(10)	愛と救しのための祈り	47	
(11)	戦いの暗雲を払拭する祈り	62	
(12)	「生存競争」の迷いを去る祈り	81	

< 聖經 / 讃歌 >

番号	種 類
	『甘露の法雨』
	『天使の言葉』
	『続々甘露の法雨』
	『大自然讃歌』
	『観世音菩薩讃歌』

※ 早朝行事の先導は、自宅からでも担当できます。先導を希望する講師の皆さまは、教化部に声をかけてください。



生長の家山梨県教化部は ISO14001の認証を、2007.06.21に取得し、地球環境保全等に取り組んでいます。